

# 自社におけるリアルタイム管理会計

～ 会社を生まれ変わらせる為に ～

1

# マーキュリーには 問題があります

2

様々な経営課題

人 モノ 金 情報

3

2011年12月18日日曜日

# お金にフォーカスした マーキュリーの問題

4

# どんぶり勘定

5

## 「どんぶり」の何が悪いのさ？

キャッシュフローが予測できない

なりゆき系経営

利益が出ているのかわからない

正しい借決めが出来ない

いつもハラハラ

業績の予測ができない

社内の稼働がわからない

そもそも販売をしている意識が生まれません

案件の運用効率に懸念が行かない

6



7

## 管理会計って、何？

8

- **財務会計**  
 商法・税法などの会計制度にもとづき、決算書類を作成する事を最終の目的とする
  
- **管理会計**  
 ルールに縛られることなく、経営者などが、経営に関する意思決定に有用な情報を作成することを目的とする

9

# 何から始めましょう？

10

## 管理会計導入のステップ

1. SALESFORCE.COMと契約する
2. 「商談」に案件を登録しまくる
3. 「フェーズ」を正確に更新する
4. エクセルなどの独自管理の見積書を廃止する
5. 批判を受ける
6. SALESFORCEに管理会計の概念をカスタマイズして組み込む
7. 批判を受ける

11

## PROJECT MANAGEMENT SYSTEM

VERSION 1

案件と数字の管理

12

## VERSION 1 で出来たこと

- 基本機能「CRM」を利用した顧客管理
- 基本機能「SFA」を利用した商談のフェーズ管理
- カスタマイズで「PMS」を開発し、CFと収益の管理



13

## 採用した指標

- プロジェクト毎の利益率
- プロジェクト毎のお金の流れ「キャッシュフロー」
- プロジェクト毎の純粋な利益「概算フリーキャッシュフロー」
- 社内リソース毎の概算FCFをリアルタイムに積み上げ、納期まで減価計算して稼働の目安を公開

14

「何の為に、誰に、何を見せて、  
何を感じさせたいのか？」



「不景気を乗り切る為に、  
社員に、キャッシュフローを見せて、  
危機感を醸成したい」

15

# 発生源記録を重視する

16

PROJECT MANAGEMENT SYSTEM  
Version 2  
稼働と業績の管理

17

# チームスピリットを活用した稼働管理

#	タスク名	作業ボリューム	稼働時間
1	基本プラン 09-110610-0610 Webデザイン	1:13	
2	内分資料 2011年度 09-110610-0610 Webデザイ	3:17	

18

## ポイント

- 発生源記録なので、リアルタイムに集計
- 稼働の予実管理
- 正しい価格設定

19

ここまでの取り組みで、

数字 + 稼働

の管理が、ザックリできました。

20

## 大きな変化を意図的に作る

- 働き方を変化
- 時間に対する考え方を変化
- コミュニケーションの方法
- ワーク・ライフ・バランスの向上を重視

21

## 今後の取り組み（PMS v3）

- 従業員同士のナレッジの共有で活用
- 予測精度の向上（業績、稼働）
- 手動で行っている利益感度分析を自動化
- 経営計画アプリとして
  - 収益予測、固定費、人件費、口座残高、税金など
- 地方の制作会社同士でアライアンスを結び、この経営システムを共有し、制作事業をスケールアウトさせる

## インプリします。

協力パートナー様などとの関係が強化されました。

自社に導入したいとお考えの方にお手伝いを致します。

## ありがとうございました

発展途上なので、是非皆様のご意見をお聞かせください。

赤堀哲也

080-3358-8841

t.akahori@mercury.bz

<http://www.mercury-cafe.com/jp/company/data.php>